



平成28年
(2016年)

4.15

◆平成28年(2016年)4月15日発行
◆座間市市長室市政戦略課編集

市の人口●128,621人(+53人)
市の世帯数●55,912世帯(+64世帯)
平成28年3月1日現在()は2月との増減

目次

- 年金生活者等支援臨時福祉給付金
～まもなく受け付けを開始(2面)
- みんなの健康(3面)
- 平成28年度当初予算(4・5面)
- ざまインフォメーション(6・7面)
- 市職員(任期付短時間勤務職員)募集(8面)



かにが沢公園の桜並木

※写真は昨年のものです。

多様な緑を感じて暮らし続けるまち 座間

第35回

座間市緑化祭り



市と緑化祭り実行委員会では、市民の皆さんの花や緑への関心を高め、皆さんと緑あふれる明るく住みよいまちづくりを推進させることを目的として、座間市緑化祭りを開催します。爽やかな新緑の季節に、ご家族そろって花や緑と触れ合い、春の楽しい一日を過ごしませんか。

担当

緑化祭り実行委員会事務局(公園緑政課内)

☎046(252)7221 ☎046(255)3550

4月29日(金)

午前9時30分～午後2時30分

会場：かにが沢公園

※会場へお越しの際は、公共交通機関をご利用くださるようお願いいたします。

入場自由



記念植樹式



ポニー、ウサギなどが来るよ
座間青年会議所
いちにちどうぶつむら



主な催し物

- ◆自然観察会
 - ◆緑の相談室
 - ◆手作り花器による生け花の美演
 - ◆植木市・ポット苗販売や各種模擬店コーナー
 - ◆植樹式
 - ◆吹奏楽演奏
 - ◆一輪車パレード、マーチングバンド演奏
 - ◆お笑いパフォーマンス
 - ◆new 民族楽器ジャンベ演奏
 - ◆スペシャルダンスショーwithざまりん
- ※その他楽しいアトラクションも予定されています。



5月4日・5日は 座間市伝統の大凧まつり

○とき 5月4日(水)・5日(木) 午前10時～午後4時

※大凧の掲揚は天候・風向きにより変更・中止する場合があります。

○ところ 相模川グラウンド(座架依橋北側)

担当 大凧まつり実行委員会(商工観光課内) ☎046(252)7604 ☎046(255)3550

希望者への「広報ざま」の戸別配布を実施中

※新聞を購読されている方には、新聞に折り込まれます。

○新規のお申し込み 申込専用電話 ☎046(252)8684 (市政戦略課)

○届かない場合 (株)神奈川新聞総合サービス ☎0120(111)429 (無料)

年金生活者等支援臨時福祉給付金 まもなく受け付けを開始

問い合わせ先
市臨時福祉給付金コールセンター
☎046(252)7070(4月18日(月)から)
担当 福祉長寿課 臨時福祉給付金担当
☎046(252)8200 ☎046(252)3600

市では、「一億総活躍社会」の実現に向けた年金生活者等支援臨時福祉給付金(低所得の高齢者向けの給付金)の申請受付を開始します(対象者には5月上旬から順次申請書を発送)。
○支給対象者 次の全ての条件に当てはまる方
・昭和27年4月1日以前に生まれた方
・平成27年1月1日(基準日)時点で座間市に住民登録がある方
※申請は平成27年1月1日現在に住民登録していた市区町村で行う必要があります。

○申請期間 5月9日(月)～8月9日(火)(必着)



○申請先 郵送 〒252-1856 6座間市役所福祉長寿課 臨時福祉給付金担当宛へ郵送
※申請書に同封する返信用封筒をご利用ください。
窓口 市役所3階312会議室(午前9時～午後5時)
※窓口の申請は混雑します。郵送による申請にご協力ください。
※出張所などでは受け付けません。
○申請の注意点 市民税の課税状況について判断できない方には申請書が郵送できません。市民税課で申告などの必要な手続きを行った上で申請をしてください。また、支給は口座振込が原則です。申請受付から約二カ月で振り込みます。

スマートハウス関連設備 設置補助制度のご利用を

担当 環境政策課
☎046(252)7675
☎046(252)7743

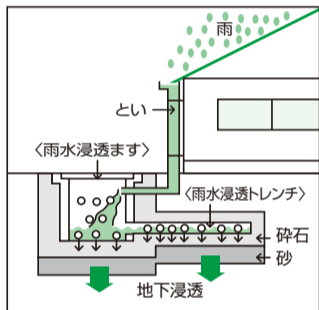
市では、家庭における再生可能エネルギーの活用を推進し、地球温暖化を防止するため、次の設備を設置する方へ予算の範囲内で補助金を交付します。
補助対象要件や必要書類など詳細は、市ホームページをご覧ください。
お問い合わせください。
○補助対象 市内の自ら居住するまたは居住予定の住宅に、新たに補助対象設備を設置する、市税の滞納がない方
○補助対象設備と補助金額
▽住宅用太陽光発電システム 出力1キロワットあたり1万2千円(上限4万円)▽エネファーム 4万円▽リチウムイオン蓄電池 4万円▽HEMS(ヘムス) 8千円
※いずれも新品(設置工

事未着工のもの)に限り
ます。
※平成21年度以降に市から補助金の交付を受けた関連設備については、対象となりません。
○申請期間 平成29年2月20日(月)まで
※事業の完了日から30日以内、または平成29年3月21日(火)のいずれか早い日までに完成届を提出してください。
○申請方法 設置工事着手する日の14日前までに、申請書に必要書類を添えて直接担当へ

雨水浸透施設などの設置助成

担当 環境政策課
☎046(252)8214
☎046(252)7743

市では、地下水・湧水量保全のため、下表の通り雨水浸透施設などの設置費用の一部を助成しています。助成要件がありますので、事前に担当へご相談ください。
※予算の範囲内で実施しますので、年度の途中で終了する場合があります。
※雨水浸透施設に接続されていない雨どいに雨水貯留槽を設置される場合は、助成対象外となりますのでご注意ください。



雨水浸透ます・雨水浸透トレンチ



雨水貯留槽

雨水浸透施設などの設置助成額

雨水浸透ます(2基以上設置する場合)	1基当たり12,500円(上限4基分)(重点的かん養推進区域は1基1万7千円)
雨水浸透トレンチ	1メートル当たり6,500円(1メートル未満は切り捨て)(上限は20メートル分)
浸透性アスファルト舗装(100平方メートル以上の駐車場)	1平方メートル当たり500円(上限500平方メートル分)
雨水貯留槽	本体価格等の半額(上限2万5千円)

「もったいない」だけでは済まされない 食品ロスをなくそう

食品ロスとは、食べられるのに捨てられる食品のことで、世界では毎年、人が消費するために生産した食料の約3分の1が捨てられています。

日本では、年間約1700万トンの食品廃棄物が捨てられており、このうち約500～800万トンの食品ロスが含まれると推計されています。これは世界の食料援助量の約2倍で、半分は家庭から出たものです。

発展途上国では、栄養不良が原因で、5歳になる前に命を落とす子どもが年間約500万人います。食品ロスは、「もったいない」だけでは済まされない問題となっています。

食品ロスをなくすために

- ・ 外食では、食べきれぬ分だけを注文する。
- ・ 食材を買い込み過ぎない。
- ・ 賞味期限(味は落ちるが数日は食べられる)と消費期限(過ぎたら食べない方がよい)の違いを理解する。
- ・ 食材の切り方、使い方を工夫し食べない部分を減らす。

担当 資源対策課 ☎046(252)7985 ☎046(252)7616

平成28年度 木造住宅無料耐震相談会

担当 建築住宅課
☎046(252)7396
☎046(252)3550

市では、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅を対象に、次の予定で無料耐震相談会を開催します。ご自宅の耐震性に不安がある方はお申し込みください。
【第1回相談会】

○とき 5月28日(土) 午前9時30分～午後4時
○相談時間 約45分(申込順・時間予約制)
○ところ 青少年センター3階大会議室
○相談員 神奈川県建築士

事務所協会 座間支部会

○持ち物 受付後に市から送付された書類、確認申請などの図面(略図でも可)、建物状況が分かる写真など
○申込方法 5月6日(金)までに電話で担当へ

※市では木造住宅の無料耐震相談を受けた方に対し次の通り補助します。
▽耐震診断を希望する方 耐震診断費の2分の1(上限5万円)
▽改修計画書の作成を希望する方 改修計画書作成費用の2分の1(上限5万円)
▽耐震改修工事を実施する方 現場立会い費用の2分の1(上限3万円)と耐震改修工事費用の2分の1(上限50万円)、収入が一定額以下の世帯は20万円加算、市内施工者により工事を行う場合は20万円加算
※住宅耐震改修をした場合、「所得税額の特別控除」の制度があります。





みんなの健康



市マスコット
キャラクター
「ざまりん」

座間市24時間健康電話相談

☎0120(867)860 (通話料無料)

※つながらない場合は☎03(5524)8500へ、
聴覚障がい者は専用ファクス☎03(3562)8435へ
(通話・通信料発信者負担)。

担当 医療課 ☎046(252)7295 ☎046(252)7043

担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550

BCG接種

とき= 4月26日(火) 午後1時15分~2時15分受け付け(時間厳守) ところ=市民健康センター
対象=平成27年10月生まれ(対象者には個人通知)と対象月に受けられなかった1歳未満児

ハローベビークラス(母親父親教室)

	とき	内容
①	5月16日(月) 午後2時~4時	妊娠中の生活、歯の話
②	5月20日(金) 午後2時~3時30分	骨密度測定、栄養の話
③	5月27日(金) 午後2時~4時	お産の流れと体の回復、体操、産後の過ごし方
④	5月28日(土) 午前9時30分~11時45分	赤ちゃんの沐浴、妊婦疑似体験、これからに向けて

受付時間=①~③午後1時50分まで④午前9時20分まで ところ=市民健康センター 対象=初産で妊娠18~35週の方と夫 費用=300円(テキスト代) 持ち物=母子健康手帳、筆記用具 申込方法=5月13日(金)までに電話で担当へ

発達相談

乳幼児期(4カ月健診後~1歳6カ月)の運動発達面での心配について、理学療法士が相談に応じます。

○とき 5月6日(金) 午前9時~正午

○ところ 市民健康センター

○申込方法 電話で担当へ

担当 障がい福祉課

☎046(252)7132 ☎046(252)7043

市スポーツ大会出場 激励金の給付

市では、スポーツ活動に対する意識の高揚を目的に、次に該当する個人および団体へ激励金を給付しています。

○競技 オリンピックおよび国民体育大会の正式種目

○大会 全国大会以上の規模で、国、地方公共団体、日本体育協会、国際的スポーツ団体およびこれらに準ずる団体が主催する大会

○対象 市内在住の個人、市内所在の団体で次のいずれかに該当する方

①県予選会・選考会などを経て、県の各種目団体の協会・連盟などの推薦で選手として出場する個人・団体(ダブルス種目は個人に該当) ②国民体育大会・国際大会に監督・コーチとして出場する方

○給付金額 ▽個人=5千円▽団体=1万円(いずれも年度に1回)

○申請方法 大会開催の14日前までに、市役所2階スポーツ課で配布する給付申請書(市ホームページからダウンロード可)、大会要項(予選会と本大会)、予選会の記録など(全国大会出場が分かるもの)を直接担当へ

担当 スポーツ課

☎046(252)8177 ☎046(255)3550

救急診療

担当 医療課 ☎046(252)7295 ☎046(252)7043

◆休日(日曜日・祝日) 昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科・外科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分
歯科	☎046(252)8217		午前9時~11時45分、午後2時~4時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時~11時30分、午後1時30分~4時30分
婦人科・眼科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	☎046(251)0119でご確認ください。	午前9時~正午、午後2時~5時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分

◆夜間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜~金曜日 : 午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝・休日 : 午後6時~9時45分
外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	☎046(251)0119でご確認ください。	午後6時~10時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜~金曜日 : 午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝・休日 : 午後6時~9時45分

◆深夜

診療科目	診療場所	受付時間
内科・外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	☎046(251)0119でご確認ください。
小児科(外科系を除く)	小児救急情報センター☎046(255)9933	☎046(255)9933でご確認ください。(重病の場合は午前8時)

※聴覚障がいのある方の問い合わせ先 ☎119

※救急診療は、急病で困ったときにご利用ください。

※基本的に救急診療は応急処置を行いますので、後日かかりつけの病院などで必ず診察を受けてください。

※電話をかける場合は電話番号をお確かめの上、お間違のないようご注意ください。

子育てわくわく学級 ひまわりのような ママでいたい

○とき 5月20日~7月15日毎週金曜日午前10時~正午(全9回)

○ところ 北地区文化センター

○内容 母親のメンタルヘルス、ストレッチ、収納方法など

○対象 幼児がいる親

○定員 25人(多数抽選)

○参加費 無料(材料費300円)

○保育 あり(一人500円)

○申込方法 4月28日(木)までに電話、ファクスまたは直接担当へ

担当 北地区文化センター

☎042(747)3361 ☎042(747)8542

座間市健康 水中ウォーキング

水中を歩くことで足腰を強くするとともに、病気になりにくい身体をつくる講座を開催します。

○とき 5月16日(月)・18日(水)・20日(金) 午後1時30分~2時30分(初回は午後1時から。全3回)

○ところ 協栄スイミングクラブ座間(座間2-239)

○対象 市内在住・在勤者

○定員 50人(申込順)

○申込方法 5月6日(金)までに電話、ファクスまたは直接担当へ

担当 スポーツ課

☎046(252)8177 ☎046(255)3550

ほっとカフェ

物忘れの気になる方、認知症の方を介護する方などが、コーヒーを飲みながら気軽に話し合える「ほっとカフェ」を開催します。

○とき 4月28日(木) 午前10時~正午

○ところ サニープレイス座間(総合福祉センター)2階 会議室

○費用 一世帯100円(飲み物代)

○問い合わせ先 座間市立野台地域包括支援センター ☎046(266)2005

担当 介護保険課

☎046(252)7084 ☎046(252)8238

ますますげんき教室

健康寿命を延ばすため、足腰の筋力維持、食事・栄養法など、介護予防について学ぶ教室です。足腰の衰えが気になる方、運動習慣のない方などは、ぜひご参加ください(①を除き駐車場利用不可)。

	とき	ところ	定員	費用
①	6月1日~9月7日毎週水曜日午前9時30分~11時30分(全15回)	市民健康センター	20人	3千円
②	6月1日~9月7日毎週水曜日午後1時~3時(全15回)	相武台コミュニティセンター		
③	6月2日~9月15日毎週木曜日午後1時30分~3時30分(全15回)	東建座間八イッ集会所	25人	
④	6月7日~8月23日毎週火曜日午前9時30分~11時30分(全12回)	座間老人憩いの家	15人	2,400円

○対象 介護保険要支援・要介護認定のない65歳以上の市内在住者(医師による運動制限がある方を除く)

○申込方法 5月6日(金)までに電話で担当へ(多数抽選)

担当 介護保険課

☎046(252)7084 ☎046(252)8238

9つの将来目標と主な施策

1 笑顔あふれる 健やかなまち

- (拡充) 地域密着型事業所整備事業 4,318万円【財源内訳 県支出金4,318万円】第6期介護保険事業計画に基づく認知症対応型共同生活介護事業所(認知症高齢者グループホーム)の施設整備への補助を実施。
- (継続) 誘致病院運営推進事業 1,090万円【財源内訳 市の負担1,090万円】平成28年4月に開設した座間総合病院の安定的な運営のため、国有財産貸付料として土地賃借料を計上。
- (継続) 市民体育館大規模修繕事業 858万円【財源内訳 市の負担858万円】施設の老朽化に対応するため、中央監視装置などの更新を実施。
- (継続) 災害時医療救護資機材整備事業 159万円【財源内訳 市の負担159万円】災害時における負傷者の応急的な医療救護のための医薬品などを確保。



在日米陸軍返還跡地に建設された座間総合病院

2 支え合い 思いやりに満ちた やすらぎのまち

- (新規) 地域少子化対策推進事業 44万円【財源内訳 市の負担44万円】結婚への機運の醸成や婚活におけるコミュニケーション能力向上など結婚に向けた活動を支援。
- (拡充) 社会福祉総務管理経費 2,585万円【財源内訳 繰入金2,500万円、市の負担85万円】相模が丘6-4多目的広場に隣接する公用地について、健康増進に配慮した設備などを含む広場の整備を実施。
- (拡充) 臨時福祉給付金等給付事業 5億1,802万円【財源内訳 国庫支出金5億1,802万円】低所得高齢者などの個人消費の下支えとなるよう拡充して臨時福祉給付金などを支給。
- (拡充) 民間保育所整備助成事業 5,638万円【財源内訳 国庫支出金4,770万円、県支出金181万円、市の負担687万円】待機児童対策および保育環境を整備するため、新たに整備する保育園などの施設整備の支援を実施。
- (継続) 生活困窮者自立支援事業 2,689万円【財源内訳 国庫支出金1,735万円、市の負担954万円】新たに「家計相談支援事業」を実施することとし、生活困窮者の生計の安定に向けた支援の充実を図ります。
- (継続) 児童ホーム管理運営事業 1億4,047万円【財源内訳 分担金及び負担金65万円、使用料及び手数料4,059万円、国庫支出金1,483万円、県支出金1,483万円、市の負担6,957万円】待機児童対策として新たに立野坂児童ホームを開設。

3 共に考え 共に歩む 安心のまち

- (継続) 新消防庁舎建設事業 4億9,738万円【財源内訳 国庫支出金1億6,164万円、繰入金8,372万円、市債1億8,630万円、市の負担6,572万円】新消防庁舎建設工事および工事監理委託を実施。
- (継続) コミュニティセンター大規模修繕事業 7,266万円【財源内訳 市の負担7,266万円】新田宿・四ツ谷コミュニティセンターの改修工事を実施。
- (継続) 国際交流事業 257万円【財源内訳 繰入金105万円、市の負担152万円】姉妹都市中・高校生派遣交流事業研修を委託で実施。
- (継続) 戸籍住民基本台帳管理経費 6,687万円【財源内訳 使用料および手数料8万円、国庫支出金1,416万円、県支出金11万円、市の負担5,252万円】マイナンバーカード(個人番号カード)交付事務に伴い窓口機能を強化。
- (拡充) 消防水利整備事業 2,493万円【財源内訳 国庫支出金802万円、県支出金543万円、市の負担1,148万円】東原地区に耐震性貯水槽を新設し、栗原中央地区に消火栓を新設。
- (拡充) 消防団機材整備事業 934万円【財源内訳 県支出金272万円、市の負担662万円】切創防止手袋、防塵ゴーグルなどの安全装備品、タープテント、消防救急デジタル受令機などの災害用備品の整備を進めます。
- (拡充) ホームページ作成事業 810万円【財源内訳 諸収入60万円、市の負担750万円】スマートフォンに対応するため、ホームページの改修を実施。
- (新規) 地域防災計画改定事業 517万円【財源内訳 市の負担517万円】地域防災計画の改定を実施。
- (拡充) 消防活動事業 434万円【財源内訳 市の負担434万円】二焦点型可搬式投光器や発電機などの災害用備品の整備を進めます。
- (拡充) 地域防災力向上事業 345万円【財源内訳 県支出金60万円、市の負担285万円】子育て世代を対象にした防災シンポジウムを新規に開催。
- (拡充) 緊急消防援助隊運用事業 112万円【財源内訳 市の負担112万円】タープテント、胴長靴などの災害用備品の整備を進めます。
- (継続) 交通安全施設維持管理経費 1,244万円【財源内訳 市の負担1,244万円】既存の道路照明灯をLED道路照明灯へ一括交換し賃貸借契約することで、経費の節減を図ります。

4 のびやかに 豊かな心 はぐくむまち

- (継続) 小学校施設整備事業 5億8,081万円【財源内訳 国庫支出金4,486万円、市債3億8,530万円、市の負担1億5,065万円】外壁改修工事、屋上防水改修工事、屋上手摺改修工事、便所改修工事などの実施。
- (拡充) 私立幼稚園就園奨励事業 2億2,212万円【財源内訳 国庫支出金5,408万円、市の負担1億6,804万円】子どもの多い低所得者世帯への支援策として、保育料の負担軽減を図る私立幼稚園設置事業者への補助を拡大。
- (拡充) 幼稚園子ども・子育て支援事業 1億7,713万円【財源内訳 国庫支出金4,520万円、県支出金6,452万円、市の負担6,741万円】

本市の目指すまちの姿「ともに織りなす 活力と個性 きらめくまち」の実現のため、「9つの将来目標」を立てて、より効率的で質の高い行政サービスの提供ができるよう、目標に沿って次の通り事業を展開していきます。

- (継続) 中学校給食(選択式)導入準備事業 3,549万円【財源内訳 市の負担3,549万円】平成27年9月から試行実施している(東・栗原中学校)の中学校給食(選択式)を通年で実施。
- (拡充) 特別支援教育事業 4,345万円【財源内訳 市の負担4,345万円】特別支援教育補助員および障がい児介助員を増員し、よりきめ細かい教育の推進を図ります。
- (拡充) 市民文化会館管理運営事業 2億7,956万円【財源内訳 使用料及び手数料3,088万円、市の負担2億4,868万円】休館日を原則、年末年始のみとし、利用者の利便性の向上を図ります。
- (新規) 放課後子ども教室推進事業 328万円【財源内訳 県支出金105万円、市の負担223万円】放課後などに小学校の余裕教室を活用し、子どもの安全・安心な居場所を設け、地域のさまざまな方々の参画を得て、子どもたちと共に学ぶ学習やスポーツ、文化活動などの取り組みを支援。
- (継続) 青少年センター耐震化事業 4,707万円【財源内訳 国庫支出金42万円、市の負担4,665万円】青少年センター多目的ホール耐震補強など工事の実施。
- (新規) 座間市民公民館大規模修繕事業 1,716万円【財源内訳 市の負担1,716万円】座間市民公民館の屋根など雨漏り改修工事の実施。

5 暮らし快適 魅力あるまち

- (継続) 小田急相模原駅西地区市街地再開発事業 2億5,223万円【財源内訳 国庫支出金1億1,880万円、市債1億690万円、市の負担2,653万円】建物補償、既存建物解体、施設建築物工事の着手。
- (継続) 芹沢公園整備事業 2億1,510万円【財源内訳 国庫支出金1億500万円、県支出金950万円、市債8,850万円、市の負担1,210万円】平成29年4月の全園開園に向け、活動拠点施設などの整備を実施。
- (新規) 緑化重点地区整備事業 2億4,373万円【財源内訳 国庫支出金1億2,172万円、市債1億550万円、市の負担1,651万円】こまつばら公園の用地取得を行うとともに、地域住民などとのワークショップを行いながら公園整備の設計業務を進めます。
- (継続) 北部地区総合交通対策事業 4,591万円【財源内訳 国庫支出金1,650万円、市債1,210万円、市の負担1,731万円】市道5号線改良工事に向けた用地の購入など。
- (継続) 南東部地区総合交通対策事業 2億2,120万円【財源内訳 国庫支出金2,695万円、市債1,980万円、市の負担1億7,445万円】市道38号線交差点改良および物件補償の実施。

6 きよらかな水 大切に守るまち

- (継続) 雨水対策事業 5,740万円【財源内訳 国庫支出金1,900万円、市債3,840万円】浸水被害の軽減のため、桜田排水区・目久尻川直接流入区の雨水整備事業を実施。
- (新規) ひばりが丘地区遊水池用地取得事業 7,500万円【財源内訳 市の負担7,500万円】財務省所管圃場跡地600平方メートルを取得し、雨水調整池として浸水被害の軽減を図ります。

7 地球にやさしい 活力あるまち

- (拡充) 資源物分別収集実施事業 1億7,362万円【財源内訳 使用料および手数料2万円、市の負担1億7,360万円】「ごみ分別促進アプリ」を導入し、ごみ・資源物収集に関する情報発信を促進。
- (継続) 農業生産基盤整備事業 2,489万円【財源内訳 県支出金1,415万円、市の負担1,074万円】座間農業振興地域整備計画に基づく市道座間108号線および市道新田宿59号線の整備を実施。

8 未来志向 柔軟な発想 確かな行政経営

- (拡充) ファシリティマネジメント推進事業 837万円【財源内訳 市の負担837万円】座間市公共施設再整備計画策定に向けた取り組みを進めます。
- (新規) 地方版総合戦略推進事業 64万円【財源内訳 市の負担64万円】平成27年度に策定した「座間市総合戦略」の推進および進捗管理の実施。
- (新規) シティプロモーション推進管理経費 19万円【財源内訳 市の負担19万円】従来からの地域資源に加え、新たな地域資源の発掘に努め、これらを市内外へ効果的に発信し、座間市の知名度や魅力を高め、更なるイメージアップを図ります。
- (新規) 固定資産税業務システムパッケージ開発事業 5,591万円【財源内訳 市の負担5,591万円】土地、家屋、償却資産に関する業務をホストコンピュータからシステムパッケージに移行。
- (継続) 行政評価システム推進事業 195万円【財源内訳 市の負担195万円】内部評価および外部有識者・まちづくりのための市民アンケート調査による外部評価の実施。
- (拡充) 市マスコットキャラクター「ざまりん」PR推進事業 709万円【財源内訳 市の負担709万円】新たに「ざまりん」のホームページを作成。



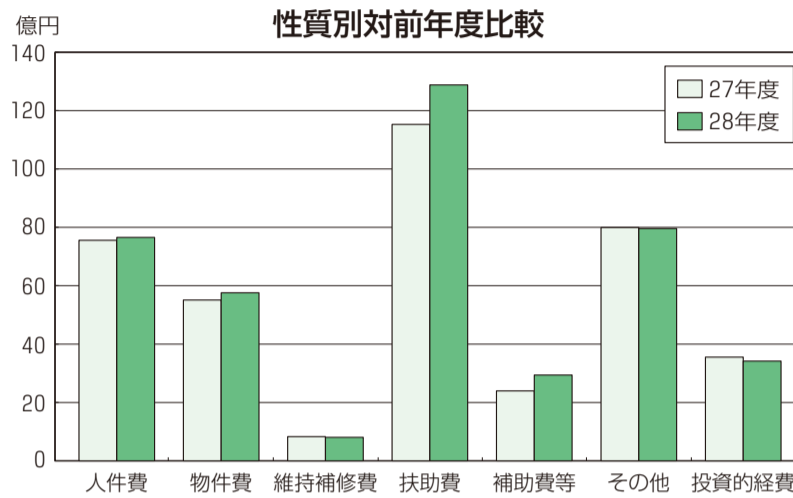
市外からも多くの人が訪れるひまわりまつり

9 市民起点 的確な判断と行動 信頼される行政運営

- 計画推進のために必要な事業を継続して行っていきます。

平成28年度会計別予算(▲はマイナス) (単位:千円)

区分	平成28年度	平成27年度	前年度予算との比較(伸び率)
一般会計	41,414,501	39,366,148	2,048,353 (5.2%)
特別会計			
国民健康保険	16,303,352	16,900,041	▲596,689 (▲3.5%)
介護保険事業	7,807,248	7,255,962	551,286 (7.6%)
後期高齢者医療保険事業	1,332,081	1,250,856	81,225 (6.5%)
公共下水道事業	0	3,007,403	▲3,007,403 皆減
小計	25,442,681	28,414,262	▲2,971,581 (▲10.5%)
水道事業	3,318,988	3,082,186	236,802 (7.7%)
公共下水道事業	4,567,611	0	4,567,611 皆増
小計	7,886,599	3,082,186	4,804,413 (155.9%)
合計	74,743,781	70,862,596	3,881,185 (5.5%)



今年度は、保育環境の整備などのために扶助費が増えているよ！

歳入の根幹である市税収入は、前年度に対して3・扶助費は、高齢化対策や

市民一人当たりの年間支出(カッコ内は対前年度増減額)

民生費	総務費	教育費	土木費
149,520円 (+14,745円)	42,836円 (+4,211円)	30,750円 (▲1,943円)	28,968円 (▲285円)
高齢者や障がい者への生活支援、保育所の運営など福祉のために	企画・立案や内部管理に	学校教育、文化・スポーツの充実に	道路や公園など公共の場の整備に
衛生費	公債費	消防費	その他
25,180円 (▲510円)	20,449円 (+795円)	16,353円 (▲477円)	5,234円 (▲814円)
ごみ処理などの生活環境の推進に	市が借りたお金の返済に	安全を守る消防や救急、防災業務に	商業や農業の振興、議会運営に

●用語解説

歳入	税	市民税や固定資産税などの市に納められる税金
市	国庫支出金	国から交付される補助金や負担金など
市債	市債	公共施設の整備などをすときに借りる市の借金
市支出金	県支出金	県から交付される補助金や負担金など
地方消費税交付金	地方交付税	県に納められた地方消費税の2分の1に相当する額を、市町村の人口および従業員数で案分して、各市町村に交付されるお金
地方交付税	繰入金	国税として納められた後、地方公共団体の財政需要により配分される税金
繰入金	繰越金	積み立てられた基金などから引き出すお金
繰越金	その他	前年度から繰り越されるお金
その他		使用料・手数料など

平成28年度当初予算総額は 747億4378万1千円

一般会計予算額は、5・2パーセント増

市の平成28年度当初予算が、3月の市議会定例会で可決されました。一般会計の予算額は、414億1450万1千円。前年度当初予算額に対して、5・2パーセント、20億4835万3千円の増になりました。一般会計の予算額と、三つの特別会計と二つの公営企業会計(※)の予算額を加えた市の予算総額は、747億4378万1千円。

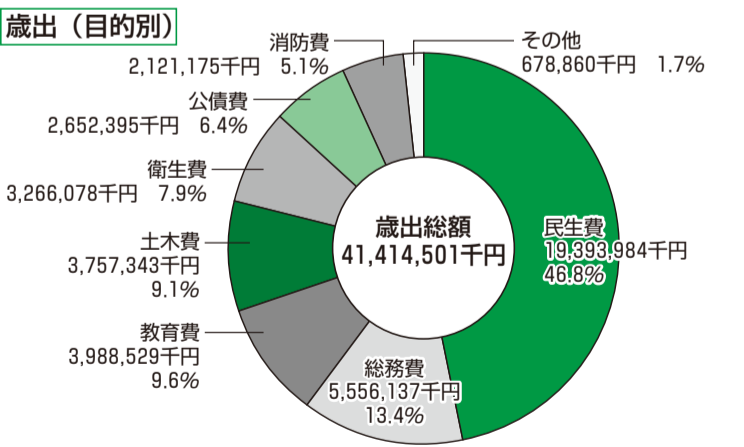
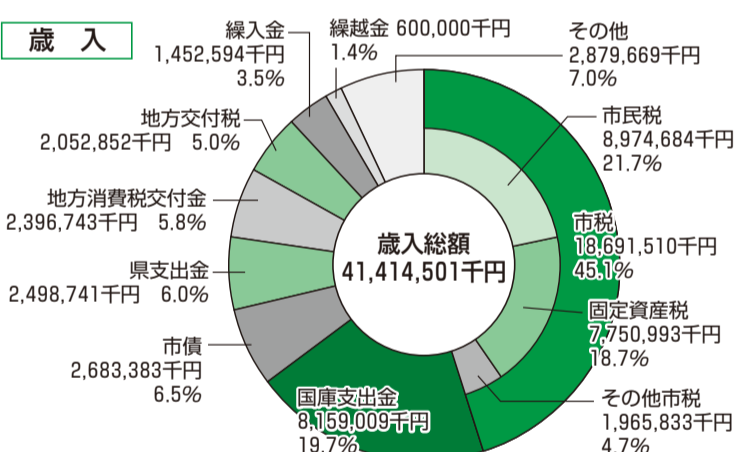
歳入の根幹である市税収入は、前年度に対して3・5パーセント、2億917万9千円増で、個人市民税は減収が見込まれるものの、市内企業の業績が好調なことから、法人市民税は増収となり、市税全体では前年度を上回る見込みです。しかし、本来地方の固有財源である地方交付税は、その全額の交付が実現せず、振替措置としての臨時財政対策債の発行により補わざるを得ない状況が継続しています。

また、平成27年度の歳入見込みを精査し、歳出予算の執行残額を的確に把握することで、補正予算で財政調整基金への積み立てを実施し、平成28年度当初予算の負担を軽減するなど、工夫を凝らしました。さらに、きめ細かく事業の見込みを精査し、適切に所要額を措置することで、補助金を活用するために次年度へ送るなどの事情があるものを除き、実施計画事業を全て網羅した予算を編成することができました。

第四次座間市総合計画を着実に推進するため、施策を具現化した実施計画事業を最優先として、予算編成に取り組みました。近年、需要が増え続ける扶助費は、平成28年度予算の予算総額を膨らませる一つの要因となっています。

平成28年度の 予算編成

平成28年度 一般会計歳入歳出構成図



歳出(性質別)

人件費	市職員給与、市議会議員報酬などの経費
物件費	臨時職員賃金、業務委託料などの経費
維持補修費	公共用施設などの効用を保全するための経費
扶助費	生活保護、児童手当、医療扶助などに支出される経費
補助費等	負担金、補助金、交付金などの経費
その他	市の借金の元金と利子を支払うための公債費や一般会計と特別会計の間で相互に支出される繰出金などの経費
投資的経費	道路の整備や公共施設建設などのための経費

※歳出(目的別)の用語については、「市民一人当たりの年間支出」を参照してください。



座間市役所 〒252-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘一丁目1番1号（郵便物は、郵便番号と「座間市役所+課名」を記入することで届きます）
 ☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550 URL <http://www.city.zama.kanagawa.jp/> <http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/>
 ◆開庁時間 月曜～金曜日（祝・休日と年末年始を除く）午前8時30分～午後5時15分
 ※第2・第4土曜日の午前中も一部業務を行っています。
 問い合わせは、特に記載がなければ、開庁時間内をお願いします。

座間市ホームページ

検索



市職員（任期付短時間勤務職員）募集

- 募集人数 1人
- 応募資格 償却資産調査等関連事務の経験者で普通自動車運転免許を所持し、ワード・エクセル操作のできる方
- 業務内容 償却資産の調査、新規事業者に対する調査、申告相談、家屋の現地調査および評価など
- 任期 8月1日～平成31年7月31日（2年以内の延長あり）
- 勤務形態 月曜～金曜日のうち4日、午前8時30分～午後5時15分（時間外勤務、休日出勤あり）
- 給与 月額217,100円（地域手当を含む）
- 選考方法 面接試験
- 応募方法 市役所4階職員課・1階市民情報コーナー、各出張所で配布する申込書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、4月28日（木）までに〒252-8566座間市役所職員課人事研修係宛てに郵送（必着）または直接担当へ

担当 職員課 ☎046(252)7911 ☎046(255)3550

「座間市総合戦略」 「座間市人口ビジョン」を策定

少子高齢化に伴う人口減少の歯止めと、地域特性に応じた活力あるまちづくりを目的に、平成27年度までの長期的視点に立った人口動態の推計、分析などを踏まえて「座間市総合戦略」「座間市人口ビジョン」を策定しました。

座間市人口ビジョンは、人口問題に関して市民の皆さんと認識を共有し、取り組むべき将来の方向性を示す長期的なビジョン、座間市総合戦略は、座間市人口ビジョンに掲げた長・中・短期的な将来展望の実現に向け、各分野横断的に取り組む戦略的ビジョンとして位置づけ、平成31年度までの5年間の取り組みについてまとめたものです。

○閲覧場所 市役所3階企画政策課・1階市民情報コーナー、市公民館、北・東地区文化センター、図書館、各出張所、各コミュニティセンター他（市ホームページからダウンロード可）

担当 企画政策課 ☎046(252)8287 ☎046(255)3550

平成28年度相互提案型協働事業決定

市では、住みよいまちづくりを進めるために、市民活動団体と市が「協働」して地域課題の解決に取り組んでいます。

事業名	事業概要	団体・担当
避難所運営委員会設置・運営支援事業	災害避難所を円滑に設けるためのハンドブック作成と運営委員会の設置	（団体）ざま災害ボランティアネットワーク （担当）危機管理課
水と緑の風広場「観光スポット水仙花壇造り」事業	広場の花壇造りと緑化ボランティアの普及推進	（団体）花を咲かそうボランティアの会 （担当）公園緑政課
市民こころのバリアフリー（心の健康問題普及啓発）及びハート・コミュニティ事業	心身の健康問題の関心を促すための講座開催と共生の社会を目指すために、出合いと交流の場を提供	（団体）特定非営利活動法人 きづき （担当）障がい福祉課、健康づくり課

担当 市民協働課 ☎046(252)7966 ☎046(255)3550

市公営企業管理者に齋藤昭一氏が就任

市上下水道局において、4月1日に齋藤昭一氏（79歳・緑ヶ丘）が公営企業管理者に就任しました。

齋藤氏は、公認会計士として、監査法人太田哲三事務所社員、同代表社員、太田昭和監査法人（現新日本有限責任監査法人）代表社員、同経営専務理事を歴任。平成12年2月から平成28年2月まで市監査委員を務めました。任期は、平成32年3月31日までです。



担当 経営総務課 ☎046(252)7480 ☎046(257)4155

公民館まつり一般展示作品・古本募集

5月20日（金）～22日（日）に開催する公民館まつりの展示作品を募集します。また、古本の提供ができる方は5月20日（金）までに直接担当へ。

- 対象 座間・入谷・新田宿・四ツ谷・明王・立野台在住・在勤者
- 応募方法 下表の募集規定に従い、5月7日（土）・8日（日）午前10時～午後4時に直接市公民館2階資料室へ
- 搬入・搬出日 ▽搬入＝5月19日（木）▽搬出＝5月22日（日）午後4時～31日（火）午後5時（休館日を除く）

募集規定	
俳句・俳画	近作雑詠一人2句まで（俳句はA3までの短冊、俳画は色紙）
短歌	近作雑詠一人一首まで（色紙）
川柳	自由題一人2句まで（短冊）
絵画・版画	日本画・洋画・版画一人1点（F10サイズ以内、掛軸は丈1m以内、ガラス使用の額装不可）
彫塑・工芸	展示可能な作品一人1点
書道	毛筆・硬筆形式など自由一人1点（仮表装などは丈1m以内）
写真	白黒・カラー一人1点（額装はキャビネ～四つ切ワイド）
手工芸	展示可能な作品一人1点
山野草	展示可能な作品一人1点

※作品に題名・住所・氏名（雅号の場合は本名を併記）・年齢・電話番号、市外在住の在勤者は事業所名を明記してください。

担当 市公民館 ☎046(255)3131 ☎046(252)2776

講座企画運営団体募集

地域課題を解決に導く講座の企画・運営を行う、政治・宗教・営利を目的としない市民団体を募集します。採用を決定した講座は、市の事業として開催までを支援します。

○申込方法 5月13日（金）までに市役所5階生涯学習課で配布する事業企画書・収支予算書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項記入し直接担当へ

市民自主企画講座

○テーマ 高齢社会、地域の環境問題など社会全般にわたる、暮らしや地域に関わる課題

○対象 市内で継続的に活動する5人以上の会員を擁する団体

○委託金額 上限5万円

家庭教育講座

○テーマ 子育てと地域社会、食育など子育て中の親が抱えている家庭教育の課題

○対象 子育てについて継続的に学習活動している団体

○委託金 上限3万円

担当 生涯学習課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311

連載

自治会トピックス

地域でただいま活躍中！安全・安心な地域づくり！

コミセン祭りを通して地域の交流（新田宿・四ツ谷地区自治会連合会）

新田宿・四ツ谷地区自治会連合会は、西に相模川と丹沢連峰を望む、大変自然環境に恵まれた田園地域にあります。毎年恒例のコミセン祭りは、館内での各サークルによる演芸大会や展示コーナー、屋外での各種団体や子供会による模擬店、地元の園芸農家による野菜や草花の直売など盛大に開催されております。地区自治会連合会の役員全員が計画の時点から参画し、当日の会場準備や、模擬店の出店など、祭り運営全般に積極的に参加・協力し地域のコミュニケーションを図っております。近年、当地域も転入者が増加しておりますが、一人でも多くの方に自治会へ加入していただき、このような行事を通して地域の交流が深まればと思います。



楽しいこといっぱい！

新田宿・四ツ谷地区自治会連合会 波多野一彦

自治会は、地域住民の安全・安心と地域の発展のため、日頃からさまざまな活動に取り組んでいます。この連載も、多くの自治会員の皆さんの活動に支えられています。自治会への加入などは、自治会総連合会事務局 ☎046(252)8751までお問い合わせください。

担当 市民協働課 ☎046(252)7966 ☎046(255)3550